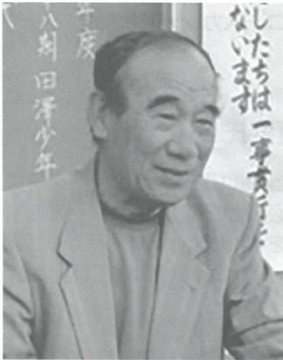


田澤記念館の運営について

代表理事 小池 幸照



田澤記念館の運営につきましては、年間5百万円くらいの維持・管理費が必要ですが、賛助会員会費・維持会員会費・特別寄付など多数の皆さんのご協力をいただき運営を継続できているところです。残念ながら、田澤記念館で収益をあげるような状況にはありませんので、これからもご迷惑をおかけしますが皆さんのお力添えをよろしくお願いいたします。

今年度は、事務局体制が変更になりました。3月末をもちまして、前任の安永秀樹館長と北村久美子さんが退職されました。後任を、松本真さんと栗山定子さんをお願いし、今まで行ってきた諸事業を継続していただいております。

今年で27年目となる「ユースカレッジ」は、これまでに553名の研修生が受講しています。講師には地元の有識者や事業家を迎え、年10回(月1回)の研修を行っています。

これまで実施してきた「田澤少年クラブ」は、本年度は事業を縮小し、市生涯学習課の事業と連携して年2回の事業を計画しているところです。

3年前から実施している「出前授業」は今年度もすでに実施しており、鹿島小学校と能古見小学校の5年生を対象に授業を行いました。この事業は、鹿島市・嬉野市・太良町内の小学校に出向いて田澤義鋪先生についての授業を行うもので、各教育委員会のご理解をいただき実施しています。「一事實行」については、すでに実施している学校もあり田澤精神が生きていることを確認できました。

昨年、佐賀県では「明治維新150年記念事業」が行われ、田澤義鋪先生の像が佐賀市の中央大通りに設置されました。ご覧になった方も多いと思いますが、下村湖人先生と同じ場所にお二人の像が展示されています。その像が、地元鹿島にも建立されました。市民の皆さんからは、台座を付けて少し高くしたらどうか、歩道の一部なので危険性はないか、明るくすべきではないか等のご意見をいただいているところです。今後、皆様方のご意見を参考に、検討を重ねていきたいと思っております。

来年は、「田澤義鋪生誕135周年記念大会」を予定しております。皆様方には、これまでどおりのご支援とご協力を賜りたく、重ねてお願い申し上げます。

田澤義鋪モニュメント除幕式

鹿島駅前通りに「田澤義鋪モニュメント」が設置され、2月22日に除幕式が行われました。

昨年佐賀県において「肥前さが幕末維新博覧会」が開催され、県が佐賀県内の偉人25人分の等身大モニュメントを制作し、佐賀駅からメイン会場までの通りを楽しんでもらうよう設置しました。今後、佐賀を訪れる人に偉人のゆかりの地まで足を運んでほしいとの思いから、博覧会終了後に鹿島にも「田澤義鋪モニュメント」が追加設置されました。

除幕式には、鹿島市長はじめ田澤義鋪先生のご子息や関係者が出席されました。モニュメントは多くの方々の目につく所に設置されていますので、ぜひみなさんご覧ください。



写真左より 田澤義彦氏(四男) 小池幸照代表理事 平野重徳会長

出前授業

子ども達に田澤義鋪先生の精神と業績を理解してもらおうと、3年前から小学校への出前授業に取り組んでいます。鹿島市内だけでなく嬉野市、太良町の小学校へも出向いて実施しています。

今年度は、7月2日に鹿島小学校5年生61名、7月3日には能古見小学校5年生30名に出前授業を行ないました。どちらの学校でも、子ども達は真剣に取り組んでいました。

また、鹿島小学校では全校で「一事實行」に取り組んでおり、クラス全員の「一事實行」を教室の後ろに貼ってありました。児童は毎日守れたかどうか自己評価し、毎日の取り組みを振り返っていました。○×の評価をノートに書き、毎日一生懸命に取り組んでいるようです。

今後も、各小学校で出前授業を予定しています。



鹿島小学校の出前授業

『第27期ユースカレッジ』 始まる!!

田澤記念館の主な事業である「ユースカレッジ」が5月27日(月)にスタートしました。第1回目である開講式には平野重徳会長、小池代表理事が出席し、ご挨拶をいただきました。

今年度は、4事業所から18名参加しています。年齢は18歳から36歳と幅広く、出身地も鹿島市内だけでなく、近隣市町や鹿児島県・長崎県・福岡県と広範囲にわたっています。そのため「田澤義舗」について知っている人も少ないようです。今後、毎回「田澤義舗」の生き方や業績について学び、研修を深めていく予定です。



第27期ユースカレッジ開講式

〈ユースカレッジ参加者の感想〉

～第1回 ユースカレッジ～ 講義「平凡道を非凡に」 講師:富久千代酒造 飯盛直喜氏

飯盛社長が富久千代酒造、ひいては鹿児島の酒造を立て直すために行ったことなど、とても勉強になる講義だった。私は現在大きな目標を持つこともなく慢然と業務を行っているが、自己成長のためには目標を立てること、また、目標を達成するためには何が必要かを考え、正しい努力をすることが重要とのことであった。この講義を機に、将来のビジョンを想像し、それを達成するためには何が必要で何をすれば良いかをしっかりと見直したいと思った。また、今回は民間の企業の立て直しに関する話などが多かったが、酒蔵ツーリズムのような行政を巻き込んだ町おこしなどは、業務を行っていく上で大変勉強になった。まずは目標を立て、少しずつでも努力を継続することから始めたい。

～第2回 ユースカレッジ～ 講義「いのちの理由」 講師:鏡智院 中村一之氏

「人からもらった物は喜んで受け取らないと、つまらないものになってしまう」という中村さんの言葉が今日の講義の中で最も印象に残りました。例えば人から何かプレゼントを貰った時でも、自分が喜ぶか喜べないかでそのプレゼントの価値を決めてしまうというのは、本当にそのとおりだと思いました。普段生活している中で、自分の命が両親から頂いた命だということは忘れがちだったけど、今日のお話を聞いて、自分の命を喜び、今日という日を大切に過ごそうと改めて思いました。また、第二次世界大戦の責任者として死刑判決を受けてからの東條英機が、戦争犯罪者として生きるのではなく、仏教徒としての生き方を選んだというお話を聞いて、私も私生活の生き方を考え、しっかりと持っておくべきだと強く感じました。今日は、日常生活の中では忙しくて忘れがちな命について、しっかりと考える良い機会になりました。



～第3回 ユースカレッジ～

講義「怖いお金の話」 講師:元九州労働金庫 大久保正人氏

「怖いお金の話」では、普段耳にすることはあるが詳しく知らないリボ払い、金利、個人信用情報、多重債務について知る事ができた。支払いがリボ払いになると金利が実質年利15%程度つくとのことで、月々の支払いは少なくとも、長期にわたり金利が上乗せになることがわかった。普段の買い物でもクレジットカードを利用することは多いが、金利がかからないように買い物はしようと思う。個人信用情報のブラックリストがあると聞いたことはあったが、スマホの分割払いも関係するということは初めて知った。住宅ローンやカードローンも組みなくなると人生計画もくずれてくるため、安易な延滞はせず、期日・残高・支払内容の把握はしっかりしようと思う。また、計画的に自分の収入の範囲内で買物ができるように考えていきたい。将来のためにも、今のうちからしっかりと貯金・積立をしていこうと思う。聞く機会の少ないお金のことについて、学ぶことが出来て良かった。

	午前	午後
5/27	・開講式 ・研修心得・班編成	・講義「平凡道を非凡に…」 富久千代酒造 飯盛直喜氏
6/19	・田澤義舗について ・講義「いのちの理由」 鏡智院 中村一之氏	・下村湖人生家
7/17	・田澤義舗について ・講義「怖いお金の話」 元九州労働金庫 大久保正人氏	・鹿児島の知られざる歴史を語る
8/21	・田澤義舗について ・講義「地域について」 肥前浜町まちづくり公社 林圭一郎氏	・肥前浜宿 ・祐徳稲荷神社
9/27 ～28	・オリエンテーリング ・野外炊飯	・オリエンテーリング ・星空観察 国立諒早少年自然の家 泊
10/16	・田澤義舗について ・講義「もっと人を知りたい」 元日本J・ソフトテニス監督 古賀一人氏	・大隈重信記念館
11/13	・田澤義舗について ・講義「(未定)」 土井敏行氏	・孔子の里 / 多聖聖廟
12/11	・田澤義舗について ・講義「田澤義舗に学ぶ」 杉谷雅博氏	・(未定)
1/15	企業訪問 ・東亜工機 ・鹿島機械工業 ・森鉄工 ・鹿島市役所(願不同)	
2/21	・開講式	

洋裁教室 毎月第2・4木曜日 9:30～16:00

毎月2回、小柳維都先生の指導で洋裁教室を開催しています。現在18名の参加者で、毎回楽しく服などを作っています。興味のある方は、参加してみませんか?皆さんの参加をお待ちしています。

問い合わせ 田澤記念館0954-63-1622



新しい職員です。 よろしくお願ひします。

長い間ご尽力いただいた安永秀樹館長と北村久美子さんが3月に退職されました。その後任は、松本真館長(5月～)と栗山定子事務局です。二人とも以前は社会教育関係の仕事に就いておりました。今までの経験を生かしながら、「ユースカレッジ」や「出前授業」などを引き継いで頑張っていきますので、みなさんのご指導とご鞭撻をよろしくお願ひします。

松本・栗山

料理教室 毎月第3金曜日 18:30～21:00頃

毎月1回、迎りつこ先生の指導で料理教室を開催しています。現在8名の参加者(男3女5)で、旬の食材を使った美味しい料理を作っています。

